

令和3年度 大網白里市 生活支援体制整備事業業務 実績報告

No.1 第1層協議体

No	開催日	会議・行事名	議題等	内 容
1	令和3年 6月25日(金) 中央公民館 1階 講堂	令和3年度 第1回	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. こすもす手帳の配付状況について</li> <li>2. 令和3年度の事業計画について</li> <li>3. 第2層協議体のあり方について</li> <li>4. 市民フォーラムの開催について</li> </ol>	<p>市内の高齢者約3,100世帯の他、医療機関、事業所等へ配付したことを報告。併せて、市民への周知状況についても報告しました。</p> <p>令和3年度の事業計画及び年間スケジュールについて説明し、年間活動の見通しについて共通理解をしました。</p> <p>第2層協議体の設立経緯、今後の移行の必要性や委員構成案、移行スケジュールについて説明しました。</p> <p>9月を目途に、地域の多様な分野の代表により構成された、協議体の形態へ移行することをめざしていくこととなりました。</p> <p>生活支援体制整備事業の市民啓発を目的として、「ささえあいのまちづくりフォーラム」を10月に計画していることを報告。プログラムの内容など説明し、関係団体に参加と協力を依頼しました。</p>
2	令和3年 10月25日(月) 書面会議	令和3年度 第2回	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第4回会議以降の事業実施経過について</li> <li>2. 第2層協議体の新たな体制について</li> <li>3. 本年度下半期の活動予定について</li> <li>4. ささえあいのまちづくりフォーラムの来年度への延期について</li> </ol>	<p>通算第4回となる令和3年3月16日の会議以降の令和3年度前半の主な取り組みについて報告しました。</p> <p>すべての関係団体から委員の推薦があったことについて報告するとともに、第2層生活支援コーディネーターの人選を進めていくことを説明しました。</p> <p>第2層協議体が新たな体制のもとで円滑に運営していくことができるよう、第2層コーディネーターが選任されるまでは、SC及び社協事務局が役割を担うことを確認しました。</p> <p>生活サポーター養成研修及び担い手研修の内容について説明しました</p> <p>9月6日付で書面審議した「ささえあいのまちづくりフォーラムの来年度への延期」について、承認されたことを報告しました。</p>
3	令和4年 3月22日(火) 中央公民館 1階講堂	令和3年度 第3回	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 前回会議以降の経過について</li> <li>2. 令和3年度の取り組み報告について</li> <li>3. 地域の課題解決の検討について</li> <li>4. 令和4年度の事業計画について</li> <li>5. その他</li> </ol>	<p>令和3年10月以降の経過について、報告しました。</p> <p>ふれあいいいききサロンの参加者を対象とした、「お困りごとアンケート」の集計結果を報告しました。また、第2層協議体の再編について、及び、移動販売の普及拡大の取り組みについて、報告しました。</p> <p>地域の課題と解決の検討について、地域包括支援センターより報告（令和3年度の地域ケア個別会議において抽出された地域課題のうち、主なものの報告）を受け、見守り体制づくり、地域のつながり、人との関わり、インフォーマルサービスの必要性について、検討しました。例として、ゴミ捨て、移動支援、通いの場、家事支援、専門的作業（庭木の手入れ、家の修理、機器の交換取り付け）について、話し合いました。</p> <p>令和4年度の事業計画について説明しました。</p> <p>委員の交代がある場合は、各団体で引き継ぎをお願いしました。</p>

No.2 第2層協議体

No	開催日	会議・行事名	議題等	内 容
1	令和3年 4月～9月 (各支部の総務会)	第2層協議体 会議の開催 (5地区)	1. 令和3年度の取り組みについて 2. 第2層協議体の再編について 3. 市民フォーラムの開催について 4. 困りごとニーズ把握の取り組み	今年度の事業計画について確認し、今後の取り組みについて共通理解が図られました。 第2層協議体の新たな枠組みと再編へのスケジュールについて検討し、今後の進め方について共通理解しました。 生活支援に関する課題の共有と生活支援体制整備事業の市民啓発を目的として市民フォーラムを開催することとし、プログラム・当日の進行・役割等について協議し、準備を進めることを確認しました。 新たなサービスの創出に向けて、個別・具体的な困りごとニーズを把握するため、サロンの会員に対し、アンケートを実施することになり、その調査項目について協議しました。
2	令和3年 11月12日(金)	第2層協議体 再編合同会議	1. 全体会 ①地域包括ケアシステムの概要 ②生活支援体制整備事業と協議体の役割 ③これまでの主な取り組み経過 2. 地区別会議	令和3年10月1日の第2層協議体委員の再編に伴い、新たに委員として選任された方々を対象として、左記の点について、市高齢者支援課、SC及び社協事務局より説明しました。 全体会終了後、各地区に分かれて、自己紹介及び今後の活動予定等について確認しました。
3	令和3年 12月	第2層協議体 地区別 ささえあい会議 の開催 開催日 ささえあい山辺 12月8日(水) ささえあい白里 12月8日(水) ささえあい大網 12月14日(火) ささえあい増穂 12月17日(金) ささえあい瑞穂 12月21日(火)	1. 生活支援体制整備事業及び 第2層協議体について 2. 地域の状況についての意見交換 3. 研修会の案内(下記日程説明) ①協議体委員研修会 1月28日 ②サポーター養成研修 2月1日及び 2月8日	第1回の地区別会議を開催し、フリートーク形式で、事業の進め方や地域の実情などについて意見交換しました。 主な意見として、以下が話し合われました。 ・老人クラブやサロンに所属せず、つながりが希薄な高齢者への支援が課題。 ・こすもす手帳は有効に活用されているが、自分で問い合わせすることに、ためらってしまう人もいる。 ・移動支援のニーズに応えられる社会資源が少ない。 ・身近な課題として、ゴミ出しに困っている高齢者への支援対策が必要。 ・医療機関や薬局の訪問サービスがまだ十分に周知されていない。
4	令和4年 1月	第2層協議体 地区別 ささえあい会議の 開催 開催日 ささえあい大網 1月11日(火) ささえあい白里 1月12日(水)	1. 地域をウォッチング してみましょう 2. まずはここから始めよう  ※新型コロナウイルスの感染増加により、1月14日から23日まで公共施設が休館となったため、この間に予定していた「瑞穂、山辺、増穂」は中止となりました。	地域の困りごとや助け合い活動について情報交換しました。 主な意見として、以下が話し合われました。 ・区の行事や老人クラブ数の解散により地域のコミュニティが縮小している。隣近所のつながりが大事。サロンなどの居場所を増やすなどして、新たなコミュニティの形成が必要。移動販売は一つのコミュニティになる。 ・既存の組織のつながりを通して地域の問題が浮かび上がってくる。地域のコミュニティをどのように維持していくのかを考えていくことが必要。 ・新たなコミュニティの形成は、好きな趣向を共有して集まるグループから始めるのいいのではないか。 ・地域にはどんな住民活動組織があるのか、また、日常的又は災害時において、それらの団体がどのように動いて市民と関わるのかなどの活動状況を知りたい。
5	令和4年 2月	第2層協議体 地区別 ささえあい会議	※新型コロナウイルスの感染増加により、公共施設が休館となったため、すべて中止となりました。	
6	令和4年 3月	第2層協議体 地区別 ささえあい会議の 開催 開催日 ささえあい大網 3月8日(火)	1. 地域ウォッチング してみましょう 2. まずはここから始めよう 3. 研修会の案内 4. その他	令和3年度の地域ケア個別会議において抽出された地域課題の内、主なものについて、地域包括支援センターより報告を受け、課題について話し合いました。 その後、地域に特有の課題を話し合いました。

ささえあい白里  
3月9日(水)  
ささえあい増穂  
3月15日(火)  
ささえあい瑞穂  
3月15日(火)  
ささえあい山辺  
3月16日(水)

コロナ禍における、孤独死や独居高齢者の困難事例が取り上げられ、今後の取り組みが話し合われました。

インフォーマルサービスの提供の周知をはかるため、こすもす手帳の掲載情報の更新及び追加配付対象者への配付方法について、話し合いました。

研修会について、次年度へ延期を説明しました。

①協議体委員研修会 ②サポーター養成研修委員の交代がある場合は、各団体で引き継ぎをお願いしました。

No.3-1 生活支援コーディネーター会議

No	開催日	会議・行事名	議題等	内容
1	令和3年 4月28日(水)	第1回 コーディネーター会議	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. こすもす手帳配付状況の報告</li> <li>2. 令和3年度の取り組みについて</li> <li>3. 第2層協議体の今後のあり方について</li> <li>4. 第2層協議体の令和3年度の運営費について</li> </ol>	<p>高齢者世帯及び関係機関への配付状況を報告。また、一年後をめどに、内容の補正を予定している旨を説明しました。</p> <p>令和3年度の事業計画について説明しました。</p> <p>支部社協の総務委員会が担っている現在の形態から別の新しい組織へ移行するため、第1層協議体に参画している団体の協力を得て、第2層の委員を選出してもらったうえで、新たな協議体を構成していくことが、共通理解されました。</p> <p>本年度予算の執行方法について確認しました。</p>
2	令和3年 5月20日(木)	第2回 コーディネーター会議	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第2層協議体の新たな枠組みについて</li> <li>2. 市民フォーラムの計画について</li> <li>3. 第1層協議体会議の開催について</li> <li>4. 移動販売の実施状況について</li> <li>5. 新たなサービス創出のスキームについて</li> </ol>	<p>第2層協議体の新たな枠組みの構成人数、任期、再編のスケジュールについて協議しました。</p> <p>開催要項に基づき、プログラム、周知、申し込み、感染対策等について説明しました。</p> <p>令和3年度第1回会議の日程、議題について説明しました。</p> <p>まごころ便の利用状況と今後の継続にあたって、業者の意向（購入希望額）について情報共有しました。</p> <p>新たなサービスの創出検討にあたっては、個別具体のニーズ把握が必要であることから、調査の方法について協議しました。併せて、地域包括やケアマネがもっている情報の活用についても協議しました。</p>
3	令和3年 6月11日(金)	第3回 コーディネーター会議	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 困りごとニーズ把握の取り組みについて</li> <li>2. 新たな第2層協議体の枠組みと再編のスケジュール</li> <li>3. 市民フォーラムの内容について</li> <li>4. 第1層協議体会議の内容について</li> </ol>	<p>いきいきサロンや老人クラブの行事など高齢者が集まる折に、アンケートによる情報の収集をすることにしました。</p> <p>第2層SCの業務は、第1層SCび社協地区担当者等が当面代行していくこととなりました。新たな第2層SCは、役割を明示したうえで人選していくこととなりました。</p> <p>開催日時、参加申し込み方法、当日の役割等について協議しました。</p> <p>議題の内容について、意見交換しました。</p>
4	令和3年 7月6日(火)	第4回 コーディネーター会議	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. サロンでのニーズ調査について</li> <li>2. 市民フォーラムチラシについて</li> <li>3. 第2層協議体の再編に係る各団体への依頼について</li> </ol>	<p>アンケート調査項目及びアンケート用紙のレイアウトについて協議しました。</p> <p>周知チラシの内容、チラシ配布方法、後援依頼の方法などについて協議しました。</p> <p>関係団体へは市より依頼文書を発することとなりました。区長会への説明日程、方法について協議しました。</p>
5	令和3年 7月27日(火)	第5回 コーディネーター会議	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. サロンでのニーズ調査について</li> <li>2. 市民フォーラム役割分担について</li> <li>3. 市民フォーラムの準備について</li> </ol>	<p>調査項目の一部修正箇所について確認しました。</p> <p>当日の役割分担（受付や会場誘導など）について協議しました。</p> <p>チラシ印刷原稿、参加者への質問票、参加者アンケートの内容について協議しました。</p>
6	令和3年 8月30日(月)	第6回 コーディネーター会議	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市民フォーラムについて</li> <li>2. サロンでのニーズ調査について</li> <li>3. 第1層協議体の第2回会議について</li> </ol>	<p>新型コロナウイルスの感染が拡大していることから、年度内での延期や日程調整も難しく、来年度に改めて計画することが適当ではないかとの意見が多く、来年度へ延期する方向で、第1層協議体において、書面審議により意見聴取することとなりました。</p> <p>11月を目途に、アンケートを実施し、実施方法についてはサロン責任者に一任することになりました。</p> <p>第1層協議体第2回会議は書面会議で実施することとなりました。</p>
7	令和3年 9月27日(水)	第7回 コーディネーター会議	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第2層協議体の再編について</li> <li>2. 貸与備品の扱いについて</li> <li>3. その他</li> </ol>	<p>各団体からの委員推薦状況を報告しました。</p> <p>貸与パソコン・プリンターの返却を説明しました。</p> <p>第2層協議体再編合同会議について説明しました。</p>



No.3-2 令和4年1月以降 生活支援体制整備事業運営会議の開催

生活支援体制整備事業の円滑な運営を図るため、市・市社協・SC間の情報共有、意思疎通を図るため、運営会議を定例化し、取り組み方針の協議を行っていくこととしました。

No	開催日	会議・行事名	内 容
1	令和4年 1月28日(金)	運営会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度第3回の第1層協議体の議題として想定される内容を確認するとともに、開催については、新型コロナの感染状況を考慮しながら慎重に検討することを話し合いました。</li> <li>第2層協議体の12月以降に開催された会議で出された課題の対応について協議しました。</li> <li>予定事業のうち、新型コロナの影響で中止となった事業の取り扱いについて協議しました。</li> <li>白里地区において、移動販売の希望が出された箇所の対応について協議しました。</li> <li>こすもす手帳の内容の更新及び昨年の配付後1年を経過したことを受け、対象者の抽出、配付方法等について協議しました。</li> </ul>
2	令和4年 2月22日(火)	運営会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>白里地区の移動販売のテストコースの編成が事業者側から示されたことを報告しました。テスト販売の開始時期を確認したうえで地元で周知していくことを確認しました。</li> <li>こすもす手帳の配付対象者の名簿が完成したことを報告しました。配付方法については、第2層協議体に諮ることとなりました。</li> <li>地域包括支援センターと協議体との連携の必要性について協議しました。</li> <li>第1層協議体の開催日程及び議題と第2層協議体の3月開催可否について協議しました。</li> </ul>
3	令和4年 3月29日(火)	運営会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度の取り組み【第1層(市全体)関係・ごみ出し問題】【第2層協議体・これまで出された意見への対応】について、話し合いました。</li> <li>こすもす手帳の更新・配付について、65歳以上独居世帯→独居状況確認済=161世帯→民生委員へ、独居状況未確認=193世帯→民生委員へ、75歳以上の高齢者のみ世帯=152世帯→支部社協へ配付協力を依頼すること協議しました。内容校正は、現在掲載されているところに確認をして、修正は別冊付録方式で対応し、新規の掲載も別冊付録方式(表紙裏に挟み込む)で対応することを協議しました。</li> <li>移動販売について、白里地域のテスト販売を受け、5月号広報の掲載について、協議しました。</li> <li>事業者との協定締結について、前向きに検討することを話し合いました。</li> <li>地域包括支援センターとの連携について、より一層、連携していくことを話し合いました。</li> <li>社会資源の担い手育成支援について、検討していくことを話し合いました。</li> <li>令和4年度の第2層生活支援コーディネーターの担当について報告しました。</li> </ul>

- No.4 生活サポーター養成研修 →新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止。
- No.5 市民フォーラム →新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止。
- No.6 担い手実践研修 →新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止。
- No.7 市民への啓発 →市民フォーラムの案内を兼ねた啓発チラシを作成しましたが、市民フォーラムが中止となったため、配布は中止。

広報紙を活用した啓発・周知

- ・社協広報紙5月号 高齢者お役立ち情報誌「こすもす手帳」の内容紹介及び配布のお知らせ
- ・市広報紙 1月号 スマホ教室開催のお知らせ
- ・市広報紙11月号 移動販売車のお知らせ

区長回覧を活用した啓発・周知

- ・令和2年度に生活支援体制整備事業第1層協議体及び第2層協議体の取り組みの紹介、こすもす手帳の内容紹介のお知らせ、移動販売の紹介などについて掲載した市民向け啓発チラシを27,000枚作成しました。令和3年4月の区長回覧を通じて、市民へ全戸配布いたしました。これらの取り組みにより、生活支援体制整備事業の啓発普及が促進されるものと考えます。

No.8 こすもす手帳の普及・利用促進

こすもす手帳の配付について

こすもす手帳については、令和3年3月に6,000部を作成し、65歳以上の独居と75歳以上の高齢世帯に郵送で配付をいたしました。

令和4年3月をもって配付後一年を経過することから、前回の配付年齢要件に達した世帯を対象として配付をする必要があります。

- ・令和3年度中に新たに65歳以上独居となった世帯…354世帯
- ・75歳以上の高齢世帯(昨年配付者除く)…152世帯

対象世帯の手元に届くよう、配付方法について、第1層協議体・第2層協議体で協議を行ない、具体的な配付方法を検討しています。

## 令和3年度の主な取り組み

### 1. お困りごとアンケート調査の実施（8月～11月）

高齢者が必要としている新たなサービスを創出するためのニーズ調査を実施しました。

令和元年度の調査では、65歳以上の独居の方を対象として実施しましたが、今回は市内のいきいきサロン利用者を対象としました。

コロナ禍の影響で、サロンごとに実施の状況や参加人数が例年とは異なるところもありますが、開催状況に併せながら、各地区の第2層協議体と連携しながら、日常生活の中でのお困りごとについてアンケート調査を実施しました。

調査項目は、今後、第2層協議体が新たなサービスの創出に活かせるよう、できるだけ詳細な内容としました。家庭内での日常の様子、外出手段、近隣・親族との関係等々。また、昨年度に配付した「こすもす手帳」の感想・利用状況などについても伺う項目を作りました。

なお、今回、回答者の任意記名欄を設けたことから、ニーズと支援とのマッチングにも繋げていけるものと考えています。

### 2. 第2層協議体の再編（令和3年10月）

第2層協議体は、平成30年の発足以来、各支部社協の総務委員会が担って活動に取り組んできました。しかし、今後、事業をさらに推進していくためには、第1層協議体との関りを重視した多様な関係者が参画した組織へ再編していくことが必要であることから、5地区の第2層協議体において、再編に向けての課題や要望を話し合い、それぞれの意見を持ち寄って、毎月の第1層・第2層のコーディネーター会議で検討を重ねてきました。

その結果として、移行の方法や時期、構成メンバー等々について検討の結果、新たな第2層協議体の発足時期を10月とし、支部社協・地区区長会・民生委員児童委員協議会・老人クラブ連合会・ボランティア連絡協議会から、それぞれ委員を選出してもらい、関係団体が一致協力のもとで新たな第2層協議体をスタートさせていくこととなりました。

令和3年10月1日の第2層協議体委員の再編後は、薬剤師会、ケアマネジャー、民間団体から新たな委員を追加して、12月以降は、毎月「ささえあい」会議を開催しています。

#### 3-1. 移動販売の普及拡大の取り組みについて

移動販売については、生活支援体制整備事業の一環として、NPO法人地域支援ネットワークと連携をして、令和2年度から、買い物困難者のニーズをもとに巡回箇所を拡大を推進してきました。

当該NPO法人が運営する移動販売車が、現在、週3日市内を巡回し、自ら買い物に行くことが難しい方に、生鮮食品をはじめとする食料品や日用品を積載して巡回販売をし、利用者からは感謝の声が寄せられています。

地区ごとの巡回地点（令和4年3月末現在）は、次のとおりです。

	瑞穂	山辺	大網	増穂	福岡	白里	計
グループ	2		3	5	2	7	19
個人	3	3	4	5			15
計	5	3	7	10	2	7	34

#### 3-2. 白里地区のスーパーマーケットの閉店に伴う対応

令和3年9月20日、白里地区にあったスーパーマーケットが閉店しました。この閉店に伴い、これまで利用していた高齢者において、買い物困難者が多数発生しました。そこで、生活支援体制整備事業の一環として、買い物困難者への当面の緊急策として、白里地区の第2層協議体と白里区長会とが連携し、移動販売の希望調査を実施し、普及拡大をする取り組みを行いました。

- ・白里地区区長会の開催 11月7日(日)

移動販売の希望調査を区・自治会回覧を通じて行うこととなりました。11月末までに回覧を行い、12月5日までに市社協まで、提出することとなりました。提出された希望を集計した結果、21地区で合計363名から希望があがってきました。

- ・白里地区区長会の開催 12月18日(土)

本当に必要な方を対象として巡回できるよう、各区・自治会ごとに希望状況を精査し、販売箇所の候補地の選定も含め検討の上、令和4年1月31日までに市社協まで提出することとなり、その結果、下記の通り、各区・自治会より希望箇所の提出がありました。

精査後の希望提出状況

地 域	希望区・自治会	希望箇所	対 応
南今泉	2	4	令和4年 3月4日から テスト販売を 開始。
北今泉	3	4	
細 草	4	4	
四天木	3	3	
計	12	15	

上記の希望を移動販売運営事業者に伝え、新たな巡回ルートの編成を依頼し、白里を巡回する新たなルートが新設されることとなり、令和4年3月4日(金)からテスト販売を開始しています。3月中の利用状況を見て、4月以降の本実施を判断していきます。

#### 4. 予定事業の延期または中止とその対応

- ア) スマホ教室・・・予定日 1月26日(水)

高齢世代では、スマートフォンの普及が十分進んでいない現状にあります。今後、オンライン手続きや防災情報の取得、キャッシュレス決済などのデジタル化はさらに増加すると見込まれることから、生活支援体制整備事業の一環として、スマートフォンの基本的な操作ができるようになることを目的として計画いたしました。

計画の内容 日程…1月26日(水) 午前 中央公民館(定員15名) 午後 農村環境改善センター(定員15名)

対象…スマホ操作に不慣れな高齢者

募集…公共設備え付けの用紙に記入し申込み。

講師…携帯電話会社従業員

応募者総数68人：応募者が定員を超えたため、抽選により定員以内に調整させていただきました。

対応策：今回は延期とし、感染が治まり、開催可能な状態になった時点で、再度日程調整の上、開催を検討いたします。

- イ) 協議体委員研修会・・・予定日 1月28日(金)

第2層協議体が再編成され、新たな委員が多数選任されたことから、生活支援体制整備事業の趣旨の共通理解を図り、今後の協議体運営が円滑に行われるようにするため、研修会を企画いたしました。

計画の内容 日時…1月28日(金) 午後1時30分

会場…中央公民館講堂

講師…医療経済研修機構 服部真治 氏

対応策：今回は延期とし、感染が治まり、開催可能な状態になった時点で、再度日程調整の上、開催を検討いたします。



ウ) 生活サポーター養成研修・・・予定日 2月1日(火)・8日(火)

この研修会は、本来、介護予防と支え合いサービスの担い手を発掘・養成するための研修会ですが、本年度に限っては、協議体の委員の皆様へ生活支援体制整備事業の取り組みを理解していただく機会として位置づけ、実施することとしました。

計画の内容 日時…2月1日(火)、2月8日(火)

会場…農村ふれあいセンター

内容…高齢者の身体的特徴、認知症、栄養・口腔ケア、対人支援でのマナー、支え合い活動の実践例など

対応策：令和3年度は中止とし、令和4年度に改めて計画いたします。

エ) 市民フォーラム・・・予定日 10月22日(金)

10月22日に開催予定の「ささえあいのまちづくりフォーラム」は、チラシを作成する等準備をしていたところですが、新型コロナウイルス感染症の蔓延が続いていることを踏まえ、不特定多数の参加による集会的行事は困難と考えられることから、令和3年度の開催は中止し、来年度において改めて企画のうえ実施することとなりました。

対応策：令和3年度は中止とし、令和4年度に改めて計画いたします。

オ) 担い手実践研修・・・予定日(3月)

支え合いサービス創出に向けて、基礎知識やノウハウを習得するための研修会として実施をする予定でした。

日程や内容を具体化する前にコロナ感染が拡大してしまったため、日程及び内容の具体化には至りませんでした。

対応策：令和3年度は中止とし、令和4年度に改めて計画いたします。